

D&I が Diversity & Inclusion なぜ組織の成長に 必要なのか？

～ダイバーシティ&インクルージョンの本質に迫る～

時代とともに変化する環境や社会情勢に対応するため、一人ひとりが個性を発揮し、新たな価値を創造していく、D&I (ダイバーシティ&インクルージョン) の重要性が高まっています。一方で、D&I がどのようなもので、なぜ必要なかは浸透していない現状があります。今回、D&I の推進において活躍をされるお二人をお招きして、D&I の本質に迫ります。

2024年(令和6年)2月8日(木) (開場午後1時) 午後1時30分～午後3時

定員 50人

事前申込制(先着順)

手話通訳

要約筆記

託児(未就学児のみ。先着6人)

講師

羽生 祥子氏

著作家・メディアプロデューサー
株式会社羽生プロ代表取締役社長



若濱 靖樹氏

アフラック生命保険株式会社
ダイバーシティ&インクルージョン推進部長



第1部 講演

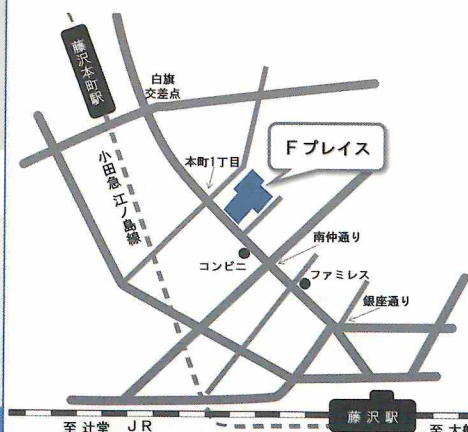
講師：羽生 祥子氏

第2部 パネルディスカッション

パネリスト：羽生 祥子氏・若濱 靖樹氏・市職員

場所 Fプレイスホール

藤沢市藤沢公民館・
労働会館等複合施設



- ・藤沢駅から徒歩11分
- ・藤沢本町駅から徒歩9分
- ・駐車場(2時間まで無料、以降200円/30分)には台数に限りがありますのでご注意ください。

お申込み方法・期限の詳細は裏面へ

主催 藤沢市



羽生 祥子 (はぶ さちこ) 氏

著作家・メディアプロデューサー、株式会社羽生プロ代表取締役社長

京都大学卒業。2000年に卒業するも就職氷河期の波を受け渡仏。帰国後に無職、フリーランス、ベンチャー、契約社員など多様な働き方を経験。2005年現日経BP入社。2012年「日経マネー」副編集長。2013年「日経DUAL(当時)」を創刊し編集長。2018年「日経xwoman」を創刊し総編集長。2020年「日経ウーマンエンパワーメントプロジェクト」始動。内閣府少子化対策大綱検討会、厚生労働省イクメンプロジェクトなどのメンバーとして働く女性の声を発信する。2022年羽生プロ代表取締役社長。2023年内閣府・厚生労働省・東京都の各種検討会委員、大阪・関西万博 Women's Pavilion WA talks プロデューサー等に就任。

著書に「SDGs、ESG経営に必須！多様性って何ですか？D&I、ジェンダー平等入門」

若濱 靖樹 (わか はま やすき) 氏

アフラック生命保険株式会社 ダイバーシティ&インクルージョン推進部長



2003年に新卒でアフラックに入社し、代理店営業、契約管理部門を経て、同社の日本法人化のプロジェクトに従事。

2018年からダイバーシティ推進部で育児や介護と仕事との両立、女性社員のキャリア支援、男性育休の取得推進、LGBTQへの理解促進等に取り組んでいる。

プライベートでは、2男・1女の父として共働きの妻と共に、家庭と仕事との両立に日々奮闘している。

申込方法

藤沢市ホームページ電子申請から申込み
または電話 (☎0466-50-3501)



◀こちらの二次元コードを読み取り、藤沢市ホームページの電子申請からお申込みください。

申込期限

2024年(令和6年)2月6日(火)午後5時まで
(手話通訳・要約筆記・託児希望の場合は、1月24日(水)午後5時まで)